

草の根・人間の安全保障無償資金協力

「アディスアベバ市イエカ副都市サレム子どもの村裁縫訓練所拡張計画」引渡式

2022年4月12日、アディスアベバ市において、草の根・人間の安全保障無償資金協力「アディスアベバ市イエカ副都市サレム子どもの村裁縫訓練所拡張計画」の引渡式が実施されました。

本案件は、我が国から約1千万円（約70,387米ドル）を供与することにより、裁縫訓練棟1棟及び訓練用家具（机・椅子）が整備されたものです。本事業を通じて、女性や失業者など年間200名が、裁縫の職業訓練を受けることができるようになります。また、ヤマトミシン製造株式会社から10台のミシンが寄贈され、本裁縫訓練棟に設置されることとなりました。

引渡式において、伊藤大使は「本プロジェクトにより、多くの人々の、特に女性のエンパワーメントが向上することを願っている。ヤマトミシン製造株式会社と協力して支援できたことに感謝し、訓練生が寄贈されたミシンを使い、技術力を身につけ、いつか夢を叶えてほしい。」と祝辞を述べました。また、ソロモン・サレム子どもの村執行役、ティベブ・サレム TVET 大学学部長から、我が国の支援に対する謝辞が述べられました。



テープカット



大使挨拶



職業訓練の視察



集合写真